

エイズ・梅毒等の発生動向及び対策について

千葉県健康福祉部疾病対策課



1

本日の内容

1. エイズ、梅毒等の発生動向について
2. エイズ予防啓発事業について
3. エイズ相談・検査事業について
4. 医療連携体制整備事業について
5. 性感染症予防事業について

2

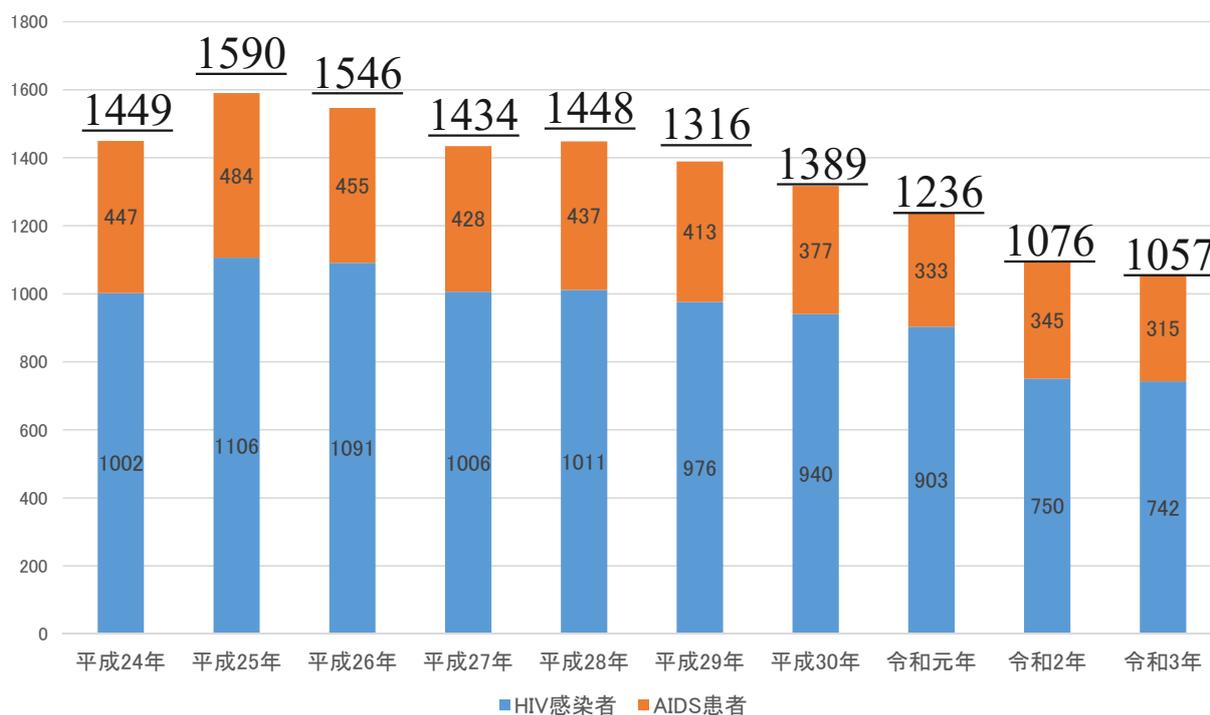
1. エイズ、梅毒等の発生動向について

3

【全国】 HIV感染者・AIDS患者報告数

(名)

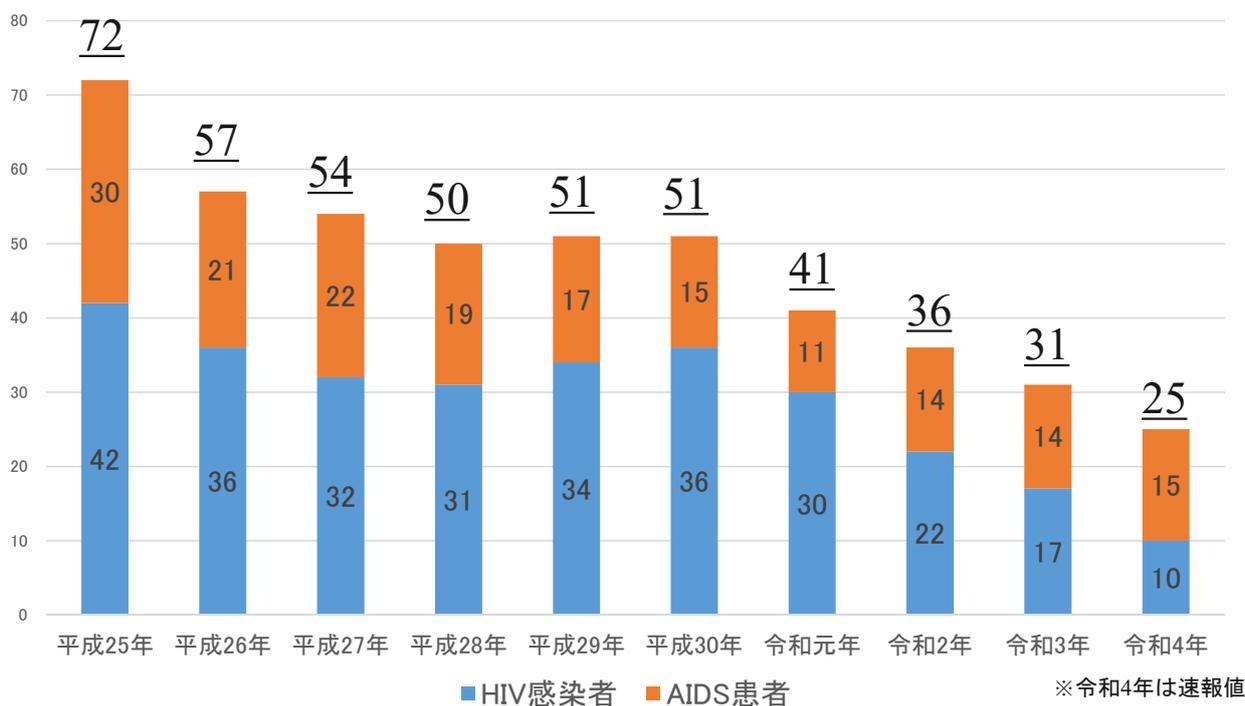
出典:APIネット



4

【千葉県】 HIV感染者・AIDS患者報告数

(名)



5

新規HIV感染者・AIDS患者報告数 上位の自治体(令和3年)

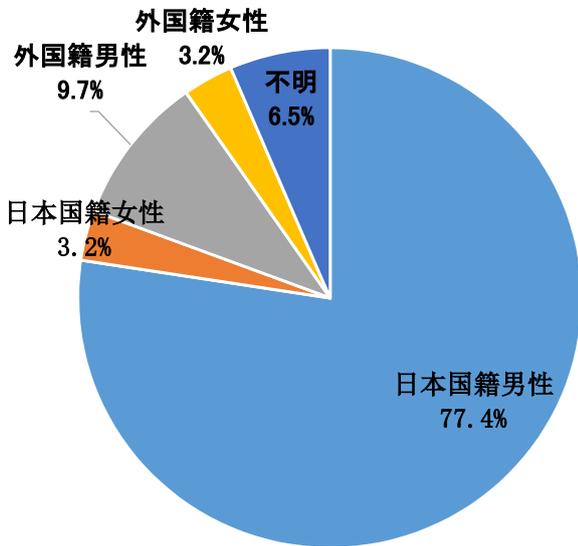
いきなりエイズ: エイズを発症して初めて感染が分かること

順位	自治体名	HIV感染者数	AIDS患者報告数	合計	いきなりエイズ率(%)
1	東京都	294	63	357	17.6
2	大阪府	82	24	106	22.6
3	愛知県	58	30	88	34.1
4	神奈川県	44	23	67	34.3
5	福岡県	30	25	55	45.5
6	千葉県	17	14	31	45.2
7	兵庫県	23	8	31	25.8
				全国平均	31.2%

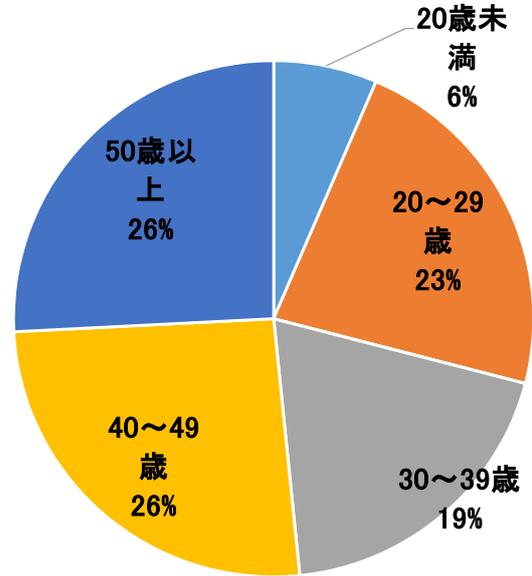
6

令和3年千葉県の新規HIV感染者・エイズ患者情報 (①国籍別②年齢別)

①国籍別



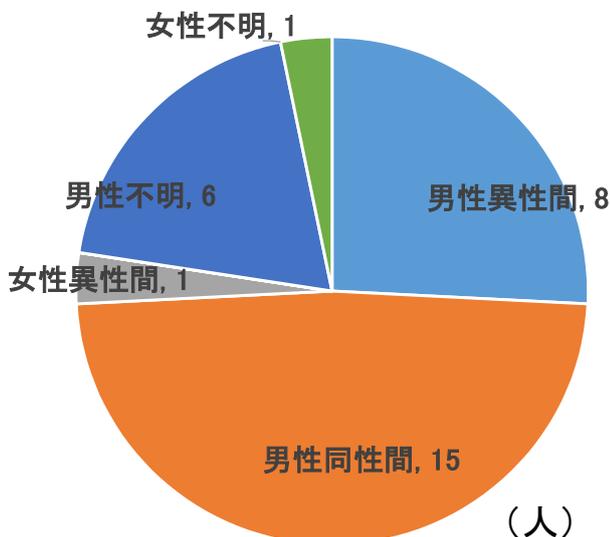
②年齢別



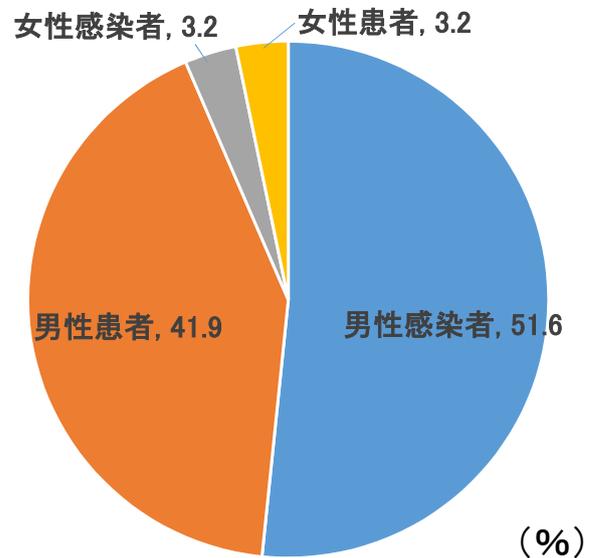
7

令和3年千葉県の新規HIV感染者・エイズ患者情報 (③感染原因別④性・感染者・患者別)

③感染原因別



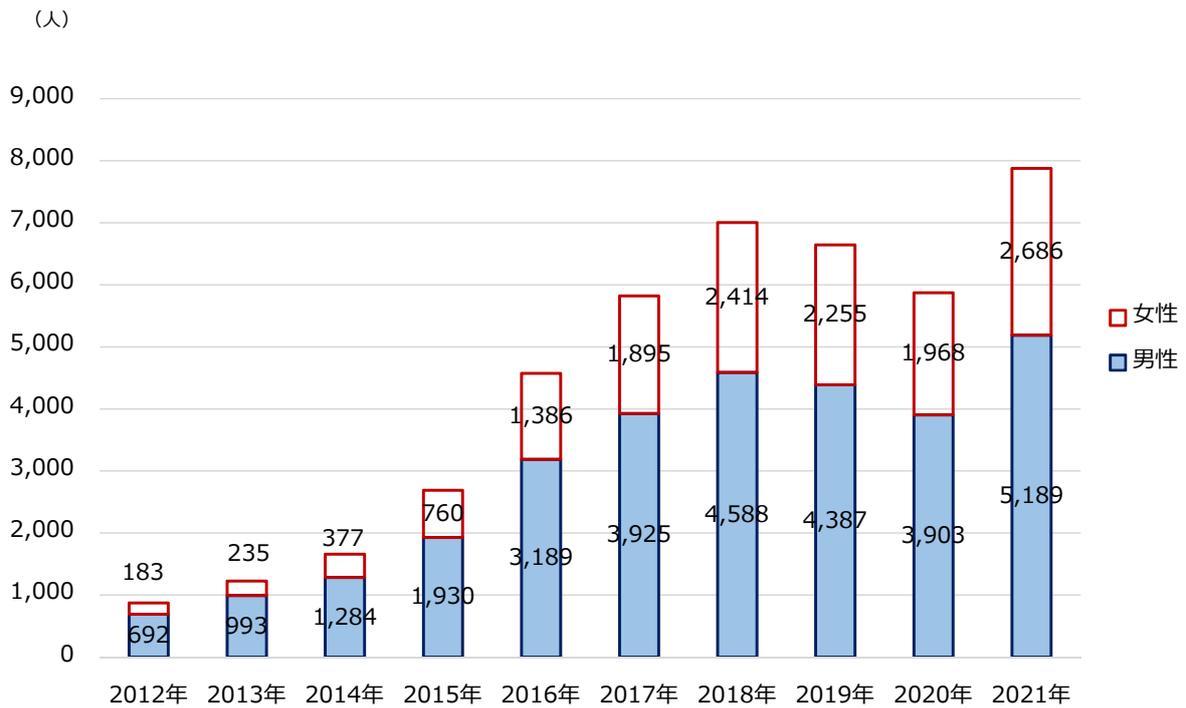
④性・感染者・患者別



8

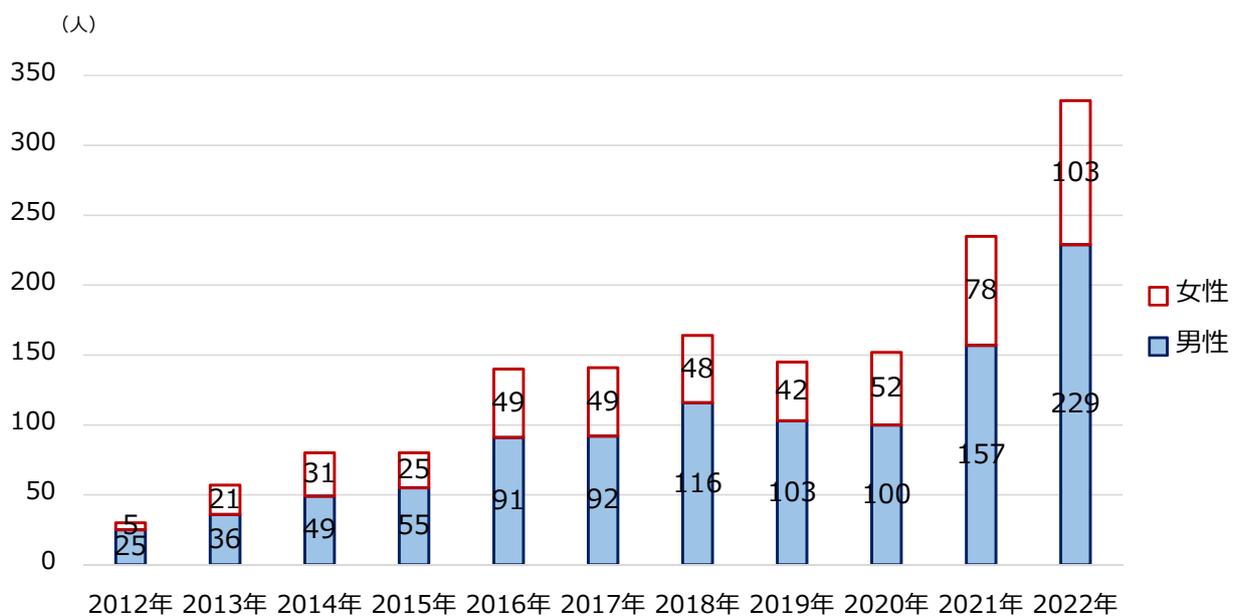
【全国】梅毒 年別報告数

出典：国立感染症研究所



9

【千葉県】梅毒 年別・性別届出数

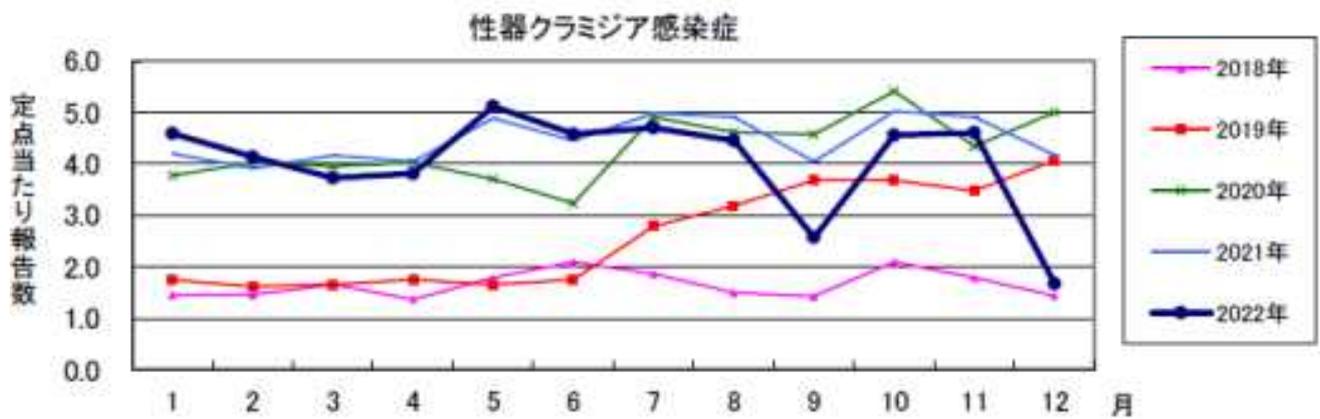


※2022年は速報値

- ・男女共に異性間の性行為により感染拡大している
- ・20代～50代の男性、20代女性の報告が目立つ

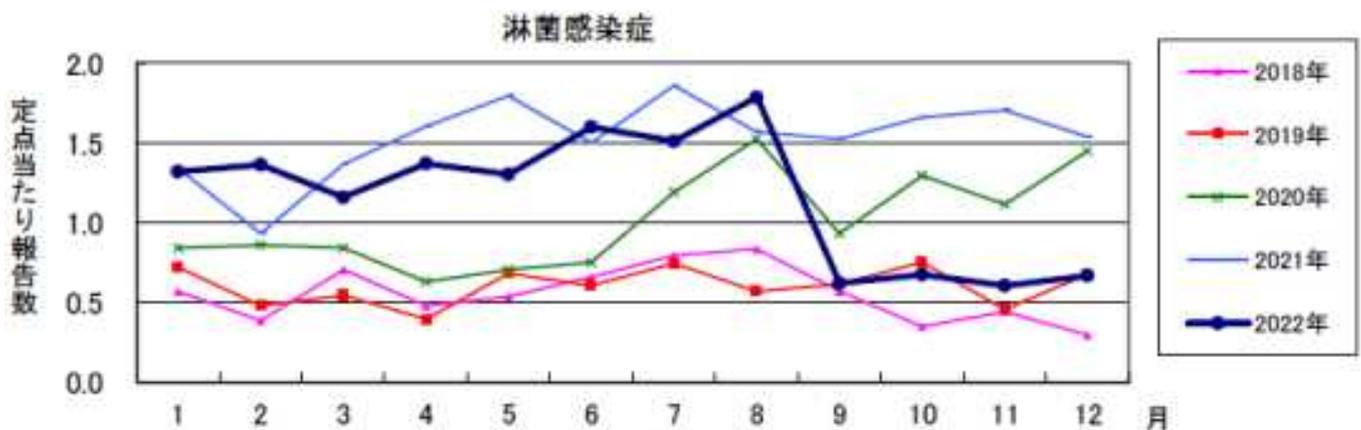
10

【千葉県】 性器クラミジア 定点当たり報告数



11

【千葉県】 淋菌感染症 定点当たり報告数



12

2. エイズ等予防啓発事業

13

事業内容

項目	内容
青少年対策	健康福祉センター主催で、中学校、高等学校、専門学校等でエイズ、性感染症講習会を実施
同性愛者対策	ボランティア団体(エイズサポート千葉)に「同性愛者相談事業」を委託 男性同性愛者向けホームページへのバナー広告掲載(休日街頭HIV検査)
エイズ予防啓発物資の配布	世界エイズデー、学園祭等のキャンペーン、エイズ講習会、HIV検査会場等において、エイズ情報、検査日程など啓発物資を配付
★保健所研修会の開催	保健所研修会については、コロナの影響で開催を中止していたが、今年度、3年ぶりに開催した。
★梅毒予防啓発物資の配布	近年梅毒患者が急増しているため、今年度、平成30年度ぶりに梅毒予防啓発ポスターを作成

14

青少年対策

各健康福祉センターにおいて、学校・事業所・地域の集まり等の中で、地域の実情に応じたエイズ予防啓発講習会を実施し、予防啓発の強化を図る

令和3年度作成

中・高校生向けパンフレット

令和3年度青少年講習会実績



対象	教職員	高校生	中学生	その他	合計
実施回数(回)	0	4	3	0	7
参加者数(人)	0	926	234	0	1160

15

同性愛者相談事業

同性愛者に対する相談やカウンセリングに実績のある団体(エイズ・サポート千葉)へ予防啓発事業を委託し、正しい知識の普及啓発やHIV抗体検査の受診勧奨を行う



(1) 男性同性愛者のための相談事業

ゲイのためのエイズとセクシュアリティの相談室

@ちば (R3:10回 15件)

(2) 啓発事業

啓発活動

千葉市内のゲイバーでのHIV予防啓発

(R3:2件)

ZOOMによる研修会 (R3:1回)

16

エイズ予防啓発物資の配布

世界エイズデー、学園祭等のキャンペーンやエイズ講習会・献血検査等において、一般県民(特に若年層)を対象に、エイズの予防啓発とエイズの検査・相談に関する広報を行うため、啓発物資(パンフレット、ポスター、コンドーム等)を購入または作成する。

★作成した啓発物資

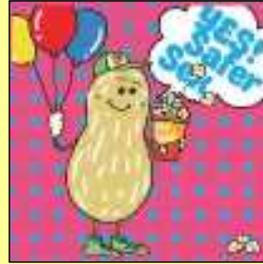
①エイズ情報(STOP AIDS) (2,500部)



※R4年度は、7月(第89号)と12月(第90号)に発行しました。

②コンドーム、メッセージカード(各4,000部) (NPO法人aktaに委託)

コンドーム



メッセージカード

※主な配布先: 中学、高校、大学、短大、看護学校、保健所、市町村、医療機関、県関係課 等

エイズ予防啓発物資の配布

③予防啓発リーフレット入りクリアファイル (25,000部)、ふせん等

★ストップエイズキャンペーンの際や、学園祭等で広く配布。

※R4クリアファイルデザイン



R1ふせんデザイン



③成人式配付用ポケットティッシュ (30,000個)

★各保健所の電話番号や、検査に関する県HPのQRを記載したポケットティッシュを成人式で配布。(各市町村へ委託)

※R4デザイン



メディアを活用したエイズ予防啓発事業

一般県民、特に若年層及び男性同性愛者を対象とするエイズ予防啓発とHIV抗体検査、エイズ相談に関する広報について、メディアを活用した幅広い予防啓発広報活動を実施する

男性同性愛者向けのサイトに千葉県休日HIV検査に関するバナー広告を掲載(akta委託)



19

保健所HIV担当者向け研修会の開催

保健所HIV担当者向け研修会について、コロナの影響で開催を中止していたが、今年度3年ぶりに下記のとおり開催した。

1 日時

令和4年10月17日(月)午後1時15分から6時45分まで

2 対象者

保健所HIV担当者

3 内容

- ・エイズの発生状況、対策、今後についての説明
- ・性の多様性等の説明(外部講師講演)
- ・相談模擬対応の実施(外部講師講演)
- ・NPO法人AKTA見学

20

梅毒予防啓発物資の配布

近年梅毒患者が急増していることから、今年度、平成30年度ぶりに梅毒予防啓発物資(ポスター)を作成し、県内大学、高校、病院、経済団体等に広く(7500部)配布した。

R4年12月作成 梅毒予防啓発ポスター

主な配布先:

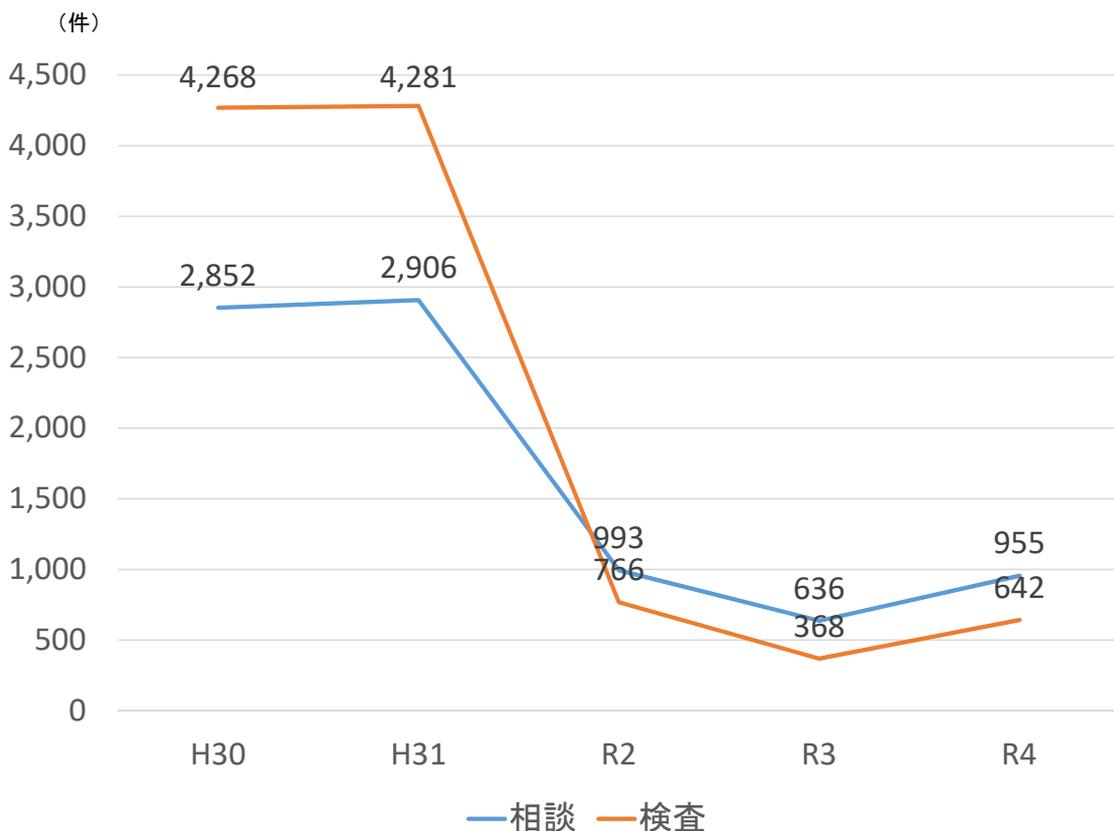
大学、短大、高校、高専、看護専門学校、
市町村、県関係課、経済団体、保険組合
医療機関、医師会、保健所等



3. エイズ相談・検査事業

項目	内容
HIV検査体制の整備	(1)保健所における検査の実施 ★R3年10月からは千葉県民保健予防財団にHIV等の検査委託を実施 (2)休日街頭検査の実施 (千葉県臨床検査技師会への業務委託) (3)エイズ治療拠点病院における検査の実施
エイズ相談体制の整備	(1)保健所での相談実施 (2)千葉県エイズ専門相談員の派遣

保健所HIV検査・相談実績(千葉県)



千葉県民保健予防財団で委託検査を実施

- コロナ流行により保健所のHIV検査が中止となっていることから、令和3年10月より、ちば県民保健予防財団(千葉市)にHIV等の検査委託を実施。

※検査項目はHIV・梅毒・B型肝炎

- 検査(予約)枠は月60名で、毎月40名前後検査している。

検査実績

令和3年度 (令和3年10月～)				令和4年度 (～令和4年12月)			
検査数	陽性数 (HIV)	陽性数 (梅毒)	陽性数 (B型肝炎)	検査数	陽性数 (HIV)	陽性数 (梅毒)	陽性数 (B型肝炎)
171	1	5	1	322	1	15	0

25

休日HIV検査

- 多くの方が検査を受けられるようにするため、HIVの休日検査を年4回実施
- 検査業務は一般社団法人 千葉県臨床検査技師会に委託している
- 検査項目はHIV・梅毒・B型肝炎
- 検査受付時間は10時～15時(もしくは16時)
- スクリーニング検査が陽性・判定保留だった場合は確認検査を行い、約2週間後に結果説明

26

休日HIV検査 実績

令和3年度 (※1)	10/17(日) 公津の杜コミュ ニティセンター	11/28(日) 君津保健所	合計
受検者数(人)	51	43	94
陽性者数	1	0	1
陽性率(%)	1.96	0	1.06

※1 年4回実施予定であったが、
うち2回はコロナの影響で中止
※2 年4回実施予定であったが、
うち1回はコロナの影響で中止

令和4年度 (※2)	6/5(日) 浦安市民プラ ザWave101	11/27(日) 君津保健所	1/22(日) 公津の杜コミュ ニティセンター	合計
受検者数(人)	61	43	103	207
陽性者数	0	0	0	0
陽性率(%)	0	0	0	0

27

エイズ治療拠点病院における検査の実施

エイズ治療拠点病院に、感染者のパートナー等のハイリスク者が来院した時に検査ができるよう、無料検査の実施を委託している。

このことにより感染者を早期に発見し、エイズ発症を抑えるとともに、まん延を防止する。

エイズ治療拠点病院等検査委託事業実績(件数)

年度	HIV抗体 スクリーニング検 査実施数	確認検査実施数	陽性者
H31	5	3	3
R2	4	0	0
R3	7	5	5

28

エイズ専門相談員派遣事業

HIV感染者・エイズ患者自身、その家族等に対して、心理的な支援を実施し治療を継続できるよう助言するため専門カウンセラー（エイズ専門相談員：県が委嘱）を派遣している。

エイズ専門相談員派遣事業実績(回数)

年度	専門相談員	通訳
H31	55	1
R2	51	1
R3	52	0

29

4. 医療連携体制整備事業

項目	内容
エイズ治療中核拠点病院及びエイズ治療拠点病院の整備	(1)エイズ治療中核拠点病院業務委託 ・エイズに関する講演・研修会の開催 ・連絡協議会の設置 (2)エイズ治療拠点病院への研修業務委託 エイズ診療に関わる医療従事者等に対する各種研修業務の委託
針刺し後のHIV感染予防体制整備事業	針刺し事故が発生した場合のHIV感染予防のため、エイズ治療拠点病院等に予防薬を配置
HIV患者歯科診療所紹介事業	県歯科医師会にエイズ患者受け入れ協力歯科診療所紹介事業を委託

31

千葉県のエイズ治療拠点病院

エイズ治療中核拠点病院業務委託

※エイズ治療拠点病院を対して講演・研修会の開催
※連絡協議会の設置

エイズ治療中核拠点病院とは
①高度なHIV診療に当たる
②拠点病院に対する研修、医療情報の提供を行う

令和4年4月現在

エイズ治療拠点病院業務委託

※エイズ診療に関わる医療機関の医療従事者等に対する・研修会の開催

エイズ治療拠点病院とは
①総合的な診療(外科、皮膚科、精神科)に当たる
②拠点病院に対する研修、医療情報の提供を行う

32

針刺し後のHIV感染予防体制整備事業

針刺し事故が発生した場合のHIV感染予防に対処するため、健康福祉センター及びエイズ治療拠点病院等に予防薬を配置し、HIV感染防止体制の整備を図る

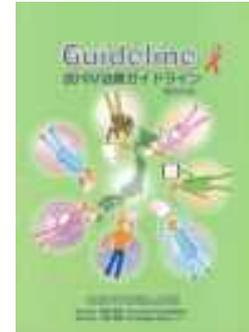
根拠：「千葉県針刺し後のHIV感染防止体制整備事業実施要綱」

(平成31年4月1日改定)

予防薬： ツルバダ錠、アイセントレス錠

予防薬配置病院

- (1) エイズ治療拠点病院(10医療機関)
- (2) 協力病院(9医療機関)



抗HIV治療ガイドライン

	R2	R3
使用実績	6	7

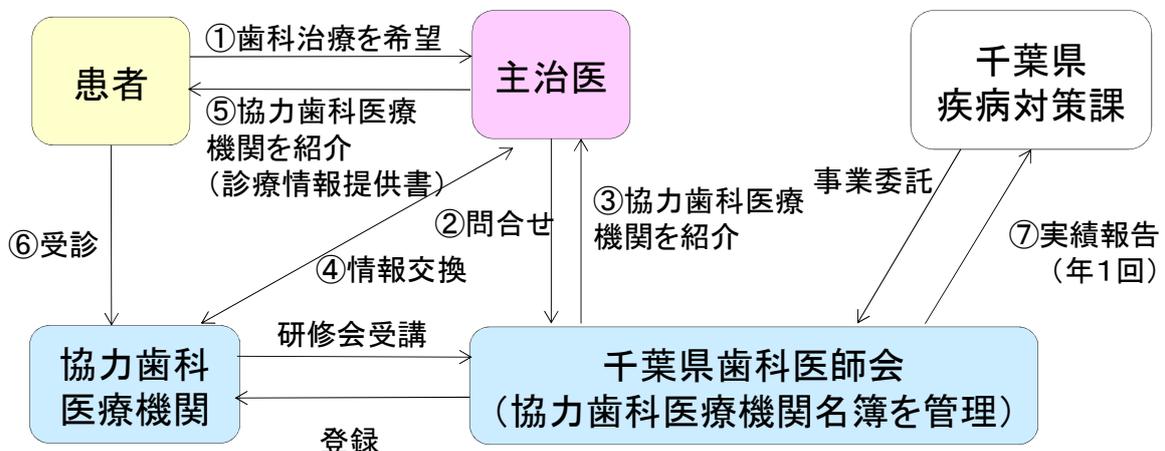
非配置病院で万が一、針刺し事故が発生した場合は、配置病院の医師が相談に応じ、予防薬を貸出する

33

HIV患者歯科診療所紹介事業

HIV感染者及びエイズ患者が身近な地域で安心して歯科診療を受診できるよう体制を構築する

概要



協力歯科医療機関名簿は千葉県歯科医師会で厳重に管理し、公表されることはない

34

5. 性感染症予防事業

35

事業内容

項目	内容
梅毒・クラミジア・HTLV-1 検査体制の確保	保健所において、梅毒のスクリーニング検査を実施し、梅毒の確認検査、クラミジアの病原体検査、HTLV-1のスクリーニングおよび確認検査は委託により検査実施する

36

ご清聴ありがとうございました

